

追跡! 1年前のあの質問 どうなったあの答弁

定例会での一般質問が、1年後どのように反映されたかを追跡!
今回は、昨年12月定例会の中から選んでみた。

高齢者見守り「安心カード」の実施を

一人暮らし高齢者の孤独死を防ぐため、身内や持病などを記入した「救急安心カード」の実施を

答 弁

子宮頸がん・ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチン助成を

国は実施自治体に2分の1の助成を決めた。
町も、一日も早い公費助成の取組開始を!

答 弁

県道名古屋豊山稲沢線 拡幅工事の進捗は?

県道名古屋豊山稲沢線の、名古屋市境から社会教育センターまでの工事の進み具合はどのくらいなのか?

答 弁

第6次高齢者福祉計画等の作成に合わせて検討

孤独死を防ぎ、地域での見守り体制構築のためにも、第6次高齢者福祉計画などの作成に合わせて検討

どうなった

助成制度構築のための準備を始める

平成23年度の実施に向けて実施方法・単価などの助成基準を西名古屋医師会と協議をして実施に向け準備を始める

どうなった

平成23年4月より供用開始予定

平成21年度末で90%まで進んでいる。平成22年度中に完成して、平成23年4月から供用開始の予定である

どうなった

福祉計画策定中。一部の地域で自主的に実施

第6次高齢者福祉計画等は現在策定中。一部地域で先行して自主的に実施

平成23年度より助成を実施

平成23年4月より、子宮頸がんは中1から高1の女子、ヒブ・肺炎球菌は、0~4歳児を対象に自己負担1割で助成を開始

供用開始は、平成23年9月から完全終了は平成24年2月末の予定

昨年4月にはほぼ完成していたが実際の供用開始は9月にずれ込んだ。完全終了は2月末の予定



供用開始前



供用開始後